

学校保健委員会



1月26日(金)学校保健委員会を行いました。

川崎病院の岡田信司先生, 学校歯科医である山家歯科医院の山家仁先生, また, 川崎町保健福祉課の青木久美子さん, 菅野君枝さんに御参加いただき, 本校生徒の健康診断結果やスポーツテストの結果, 給食の残食状況等の情報を共有したり, 地域の子どもの様子をお聞きしたりして, 生徒が心身共に健康で過ごせるよう, 今後も連携していくことを確認しました。

健康診断結果と保健指導について

本校は男子の20%, 女子の29%が肥満傾向です。肥満傾向の生徒の御家庭にはお知らせしていますが, 肥満改善は難しい現状です。子どもの肥満は川崎町全体の問題でもあるため, 今後は学校, 家庭, 地域で連携し, 生徒の肥満予防・改善に努めたいと考えています。

保健指導について, 学校では, デンタル教室を全学年で行いました。また, 2年生ではがん教育教室と薬物乱用防止教室を行い, 外部講師の方から講話をいただきました。



スポーツテストの結果について

20M シャトルランや持久走などの「持久力」の項目で課題があります。体力向上に向けての取組として, 体育の準備運動で毎回縄跳びを取り入れています。また, 「体力向上プロジェクト」として, 運動部全体の体力の底上げを図るために, ランニングやサーキットトレーニングを行っています。運動を通じて友達とのつながりを深めたり, 励まし合ったりしながら, 楽しみながら運動できるよう取り組んでいます。



給食の残食状況と食育指導について

ごはんの残食は18%, パンは28%でした。おかずは野菜や魚を多く使った料理の残食が多い結果でした。また, そしゃく数が多い根菜を使った料理も多く残る傾向にありました。

食育指導は, 防災給食, 給食の歴史, 給食ができるまでといった内容で動画を作成したり, 社会科の教科の内容を献立に取り入れたりしました。食材を出す意味や栄養素について伝えながら, 今後も食育推進に向けて取り組んでいきたいです。

